液体窒素用クライオスタット

モデルVPF-100 VPF-800

VPFシリーズは65K~800K温度範囲で簡単にご使用頂け安価なクライオスタットです。

VPFシリーズは内蔵されたヒーターとサーマルインピーダンスディスプレーサーを使用して、広範囲に亘り温度制御を行えます。77K以下の温度は真空ポンプとオプションのポンピングマニホールドを用いて行えます。試料部へのアクセスは簡単に取外せるカップリングを使用しています。

温度コントラーラーはPID制御で内蔵ヒーターを使用すれば80mK以下の温度安定性を得ることが出来ます。温度制御中でも温度制御に影響なく液体窒素を補充することが出来ます。

仕様		
温度範囲	VPF-100	65-500K
	VPF-800	65-800K
液体窒素保持時間	間 77K	5時間
	100K	4.5時間
	200K	2.5時間
温度安定性		±80mK
要求真空レベル		10 ⁻² Pa
初期冷却時間(77K迄)		概ね20分



写真はVPF-100

78K以下:要ポンピングマニホールド (オプション)

VPF-100: 光学用クライオスタットで有効径41mm (f=1.0) の光学窓が4方向装備

温度制御にはSiダイオードセンサーを使用します。

VPF-800: 光学用クライオスタットで有効径41mm (f=1.0) の光学窓が4方向装備

温度制御には熱電対タイプEを使用します。

常温以上の温度で使用される場合、常に断熱真空部を排気して使用します。

標準付属品:光学用石英窓、温度制御用Siダイオードセンサー(VPF-800の場合は熱電対タイプE)

温度制御用フィードスルー、サンプルホルダー(光学用またはブランク)、工場でのテスト

オプション:校正済Siダイオードセンサー(試料温度測定用)、温度コントローラー、フィードスルー、 ポンピングマニホールド(<78K)、特殊サンプルホルダー、排気セット、液体窒素容器

マイサイエンス株式会社